



皆さんは、動物園に遊びに来た時に「なぜ?」「どうして?」と思ったことはありませんか?

「教えて!飼育員さん!」は、来園者の皆さんからの疑問に飼育員がお答えする企画です。

それでは早速、質問にお答えしましょう。

今回の質問はこちら。

ペンネーム: いつき さん からの質問

インコとオウムの違いはなんですか?

ご質問、ありがとうございます。

動物を仲間分けした時、インコとオウムはとても近い種類の動物です。そのため「オウムかな?インコかな?」と迷った経験のある方もいるかもしれませんね。今日は、とっても似ている鳥、インコとオウムの違いについて、解説をしてきます。



外見からインコとオウムを見分けるポイントは、主に2つあります。注目ポイント1つ目は、頭の羽。オ

ウムの仲間は、頭の上に長い「冠羽(かんう)」と呼ばれる羽がありますが、インコの仲間にはありません。冠羽は、オウムの感情を表す羽で、普段は寝ているので目立ちませんが、興奮したり、驚いたりすると逆立ってとても目立ちます。冠羽が寝ている時も、よく見ると頭の後ろ側にちょこんと出っ張る長い羽があるか、ないかで見分けることができます。



「インコ」と種名がついている、モモイロインコやオカメインコも、頭の上に注目すると冠羽があり、実はオウムの仲間であることがわかります。

注目ポイント2つ目は、羽の色。一般的に、インコの仲間は赤や青、緑など鮮やかな羽の色をしています。一方で、オウムの仲間は、白や黒、灰色、薄い黄色など、比較的控えめな羽の色をしていることが多いです。

外見の違いではありませんが、生息地を見てみると、オウムの仲間はアジアを中心とした島々に生息している種が多いのに対し、インコの仲間は南アメリカやアフリカなどの大陸に生息している種が多いという特徴もあります。

毎日13:30~のフリーフライトでは、オウムとインコを近くで観察することができます。ぜひ、見に来てくださいね。